

DeviceUpdater (SuperH RISC engine, H8SX, H8S, およびH8ファミリ用) V.1.08 Release 00への リビジョンアップのお知らせ

DeviceUpdater (統合開発環境High-performance Embedded Workshopが生成するプロジェクトファイルを更新するツール) をV.1.07からV.1.08 Release 00にリビジョンアップしました。

1. DeviceUpdaterが更新するプロジェクトファイル

以下の製品に含まれるHigh-performance Embedded Workshopが生成するプロジェクトファイルを更新します。

SuperH RISC engineファミリ

C/C++コンパイラパッケージ V.7 P0700CAS7-MWR (Windows版)

C/C++コンパイラパッケージ V.8 R0C40700XSW08R (Windows版)

C/C++コンパイラパッケージ V.9 R0C40700XSW09R (Windows版)

H8SX、H8S およびH8ファミリ

C/C++コンパイラパッケージ V.5 PS008CAS5-MWR (Windows版)

C/C++コンパイラパッケージ V.6 R0C40008XSW06R (Windows版)

2. リビジョンアップ内容

(1) 新MPUおよびMCUのサポート

以下のMCUをサポートするプロジェクトファイルを生成できるようになりました。

- SuperH RISC engineファミリ

SH-2Aシリーズ : SH7211

- H8SX、H8S およびH8ファミリ

H8SX/1500シリーズ : H8SX/1582

H8S/2600シリーズ : H8S/2649

H8/300H Tinyシリーズ : H8/36109

(2) I/Oレジスタ定義ファイル (ヘッダファイル) の更新

以下のMCUをサポートするI/Oレジスタ定義ファイル* の記述間違いを修正しました。

* High-performance Embedded Workshopが自動生成します。

- SuperH RISC engineファミリ
 - SH-4コア： SH7751、SH7751R、およびSH7760
 - SH-2コア： SH7083、SH7084、SH7085、SH7086、およびSH7147
 - SH3-DSPコア： SH7720
- H8SX、H8S、およびH8ファミリ
 - H8SX/1600シリーズ： H8SX/1650、H8SX/1651、およびH8SX/1657
 - H8S/2300シリーズ： H8S/2367 および H8S/2368
 - H8/300H Tinyシリーズ：
H8/36077、H8/3687、H8/36902、およびH8/36912

- (3) H8SXファミリシミュレータのフラッシュROMアクセスステート数修正
フラッシュROM内蔵のH8SXファミリMCUでプロジェクトを構築し、シミュレータで実行する場合に、フラッシュROMへのアクセスステート数が正しくなく、実行サイクル数が大きくなる問題を修正しました。

上記(1)および(2)のMCUについては、DeviceUpdater ダウンロードページでも参照できます。

3. リビジョンアップ方法（無償）

オンラインでリビジョンアップできます。

ダウンロードサイトからDeviceUpdater V.1.08 Release 00をダウンロードしてください。

【免責事項】

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。